

目付

1. 概要.....	2
2. 日付変数オブジェクト.....	3
2-1. オブジェクト概要.....	3
2-2. 書式を変更する.....	4

1. 概要

Create!Form では帳票上に出力日付や時刻を出力することができます。

図：日付

<u>更新日 1994/08/01</u>		<u>出力日 2009/09/17</u>
内 情 報		
	勤続年月	3年1ヵ月

日付や時刻を出力するためのオブジェクトとしては「日付変数オブジェクト」が用意されています。

2. 日付変数オブジェクト

2-1. オブジェクト概要

日付変数オブジェクトは、日付や時刻を帳票上に出力するオブジェクトです。

日付変数オブジェクトを帳票上に配置すると、全てのページに日付変数オブジェクトが出力されます。

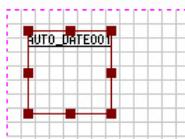
日付データは「YYYY/MM/DD hh:mm:ss」の形式で出力されます。

Formエディタ画面上で日付変数オブジェクトを帳票上に定義する場合は、オブジェクトツールバーにある「日付変数」アイコンをクリックし、帳票領域上にドラッグ&ドロップして配置します。

図：「日付変数」アイコン



図：「日付変数」アイコン



日付や時刻はテキストとして描画されます。

そのため、プロパティ画面では、フォントや文字間隔といったテキストデータとしての設定を行うことができます。

図：プロパティ



「フォント」「サイズ」「文字間隔」「色」「位置合わせ」の設定内容については、Design マネージャのメニュー「ヘルプ」-「オンラインマニュアル」から「3. 機能リファレンス」-「3.3 フォームオブジェクト」-「固定テキスト/テキスト変数」をご覧ください。

2-2. 書式を変更する

出力する書式を変更したい場合はデータ編集機能を使用します。

たとえば、日付だけを出力する、時刻だけを出力する、日付を和暦表示する、など表示形式を変更することができます。

詳しくは「24. Design マネージャのメニュー [ヘルプ]-[オンラインマニュアル] から「3. 機能リファレンス」-「3.4 集計値の表示とデータ編集」-「データ編集」をご覧ください。